

たまち街角ニュース

令和7年夏季
増刊号
田町町内会

●今年も盛大に大日堂夏祭りが開催されました。

7月12、13日文珠院大日堂夏祭りが開催されました、週初めは連日30度を超える猛暑日でしたが、当日は、平年並みの25.6度の気温に戻り、まさに、祭り日和になりました。

宵祭りでは、大人気の押し相撲大会に出場するため、子供たちが行列をつくり、勝負ではなかなか決着がつかず、最後はジャンケンで勝ち負けを決める試合がみられました。



田町商店街の老舗「西村商店」の娘さんが所属する「ゴールドenフラス」が今年もオープニングステージを飾り、西村さんの孫の男子大学生を含む8人編成で、マツケンサンバやハニーワークスの「可愛くてゴメン」を藤本イトちゃんの可愛い振り付けを伴い熱演していました。子供カラオケ大会では、小学5年生の赤間くんが、ハイオクターズの美声で「翼をください」を熱唱して会場を盛り上げていました。



翌日は、子供神輿に21名、大人神輿に留学生7名を含め42名として稚児7名の総勢70名が神輿行列に参加しました。今年の特徴としては、隣地区の青葉土樋から5名の方が参加。田町だけでなく五橋地区の夏祭りに発展しそうな気配です。記者も隣地区の上染師の出身ですが、子供ころに、子供神輿を担げる田町のことも達が羨ましい記憶があります。五橋交番や交通指導隊の巧みな指導で、無事に終え感謝しています。





●昨年にも劣らず、一番丁アーケード下に「田町」の七夕を飾りました。

昨年に引き続き、今年も三越向かいアーケード下の老舗蕎麦屋「さん竹」前に、8月1日から9日の午前中まで七夕を飾りました。今年の出品の特徴は、中央の七夕飾り上部にある箱型のアナウンス箱の4面には、「たけのこ会」、「田町町内会」、「田町こども会」そして「文珠院大日堂」の名称を刻み、仙台「田町」の名称を七夕祭りに訪れた方々に焼き付けていただきたいとの願いが込められています。

今年の吹流しの特徴は、中央に「平安時代の絵巻絵を模した和紙を張り付け、その上下部に皆さんが作成した各種の花形のコースターを散りばめ、さらにその上部には2つの花輪に挟まれ赤、白、青の千羽鶴やリングを吊るした構成になっています。また、田町子供会も負けじと独自の作品を提供していました。

